U-Net

論文ソース

• U-Net:Convolutional Networks for Biomedical Image Segmentation

概要

- U字型NetworkでありAutoEncoderと似た形状(AEではない)
 - o image to image
 - 。 segmentationとかで使える
 - pix2pixに使われているらしい
- 左側をContracting path, 右側をExpanding pathという
- 各層はConvolution, max pooling,up-convolution, ReLUから成る
 - 。 右への横移動はConv,ReLU
 - 。 左側の下移動はmax pool
 - 。 右側の上移動はup-conv
- 右側に対して対応するcontractiong pathを持ってきている(架け橋のような構造)
 - 。 このSkip Connectionが非常に強力
 - 。 ResNetのresidual connection(残差接続)と似ている

